

浜岡原子力発電所4号機 圧力抑制室での異物確認について

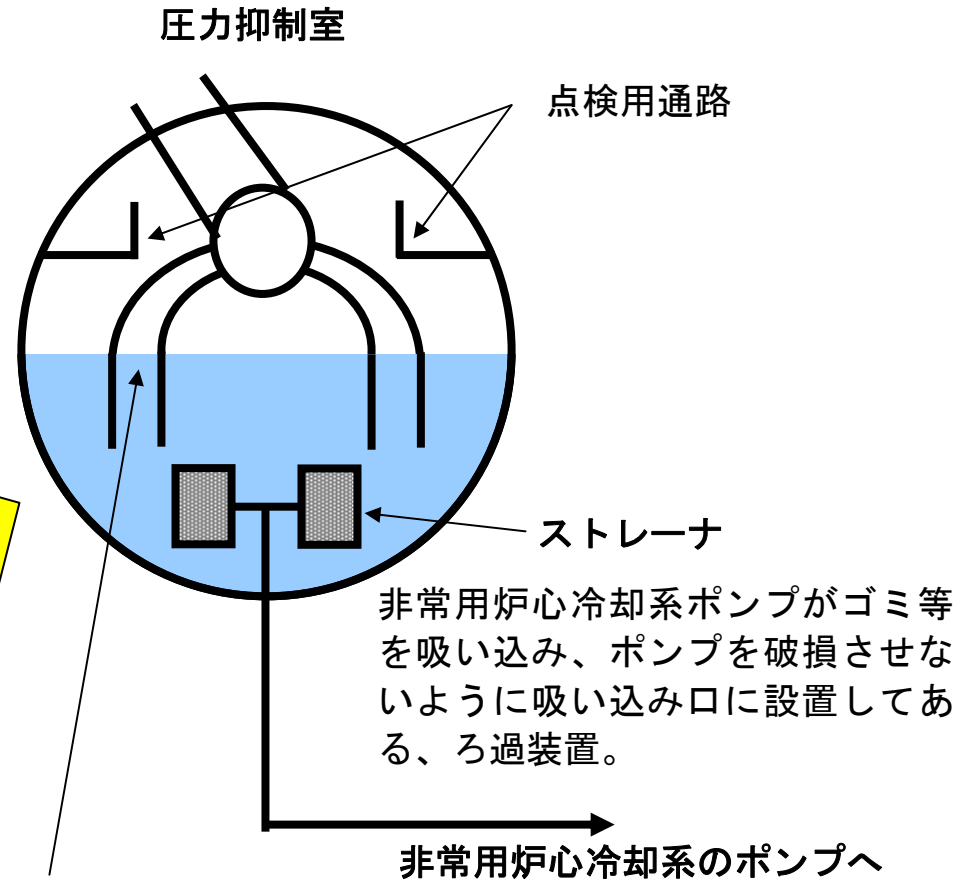
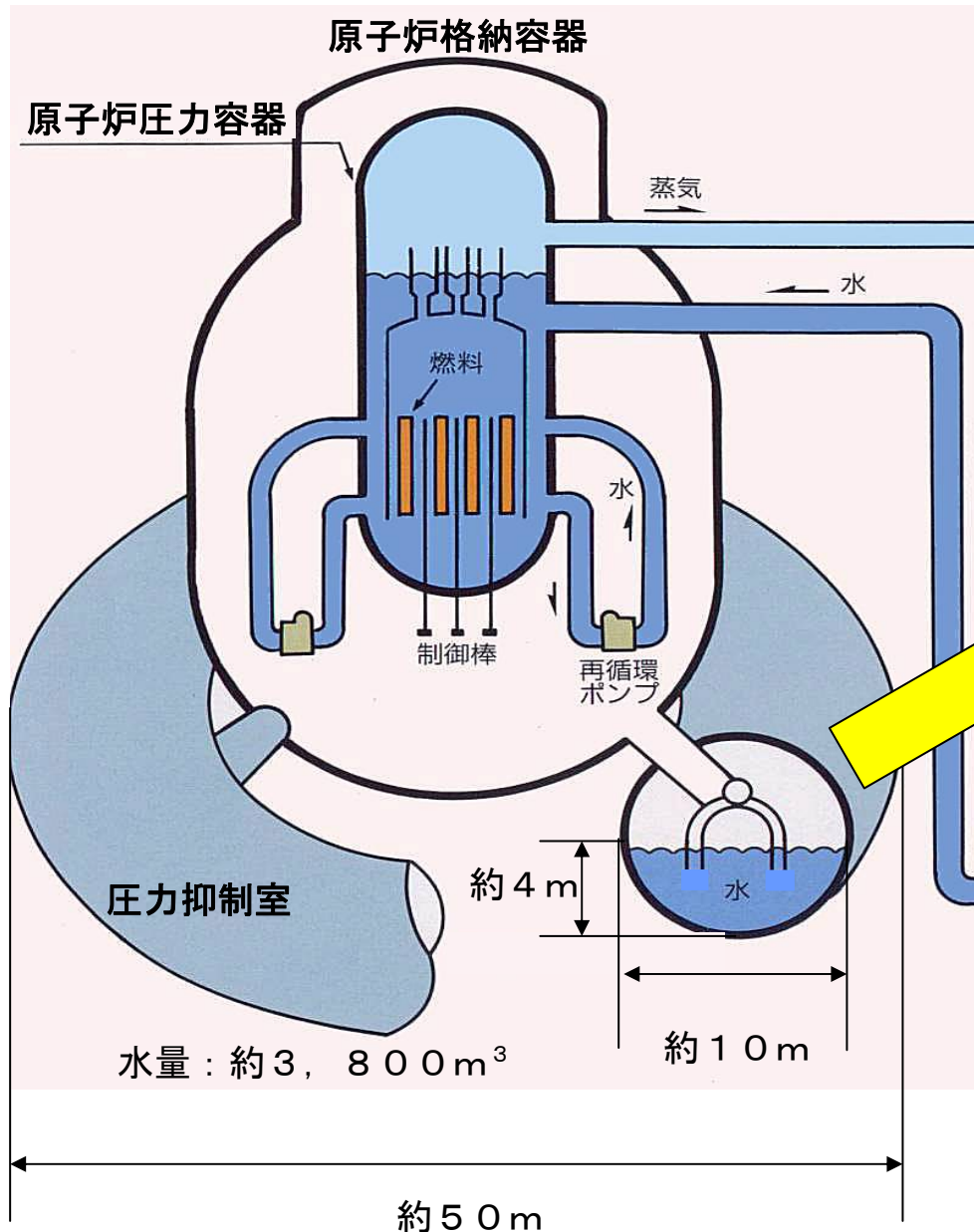
平成 21 年 4 月 13 日

発生号機	4号機（定期検査中） ：沸騰水型、定格電気出力113.7万キロワット
発生年月日	平成21年4月13日
状況	今回の定期検査において、圧力抑制室(※)内の目視点検を実施しました。 点検の結果、布ウエスやゴム手袋の切れ端等を確認し、すべて回収しました。 圧力抑制室は、非常用炉心冷却系の水源として水を貯蔵する役割も担っていますが、今回の異物が非常用炉心冷却系の機能に影響を与えることはありません。
原因	前回の定期検査においても、圧力抑制室内の点検を実施していることから、今回の定期検査中に行った圧力抑制室内の作業にて誤って落下させたものと考えられます。
対策	今後とも、圧力抑制室への物品の持ち込み・持ち出し管理を徹底してまいります。 また、今後も定期点検毎に圧力抑制室内の目視点検を実施してまいります。
放射能の影響	本事象による外部への放射能の影響はありません。
お知らせ基準	「表2-8 原子炉又は使用済燃料貯蔵プールで異物を発見したとき又は混入したとき。圧力抑制室等に異物を発見したとき。」に該当します。

※ 圧力抑制室は原子炉格納容器下部に位置し、水(約3,800m³)を貯蔵している設備です。原子炉圧力容器につながる配管の破断事故などで原子炉格納容器内に放出された蒸気を水中に導いて冷却し、原子炉格納容器圧力の上昇を抑制するとともに、非常用炉心冷却系の水源としての機能を有するものです。

以上

【圧力抑制室概要図】



ダウンカマ
 原子炉圧力容器につながる配管の破断事故などで、原子炉格納容器内に放出された蒸気を水中に導いて冷却するための配管。

【回収物一覧】

	種類	サイズ
①	布ウエス	約20cm×約20cm
②	養生シートの切れ端(浮遊)	約2cm×約2cm
③	ゴム手袋の切れ端(浮遊)	約1cm×約1cm

【回収物写真】



①布ウエス



②養生シートの切れ端(浮遊)



③ゴム手袋の切れ端(浮遊)